



板付遺跡

福岡空港にほど近い板付地域から発掘された遺跡。研究者の間では「弥生時代の解明にかかせない重要な遺跡」として高く評価されている。日本の稲作の原点ともいえる遺跡では、子どもたちが復元された水田で田植えなどを体験し、お米の大切さや、自然の恵みの有難さを学んでいる。



写真はイメージ的な画像処理をしています。

巻頭 博多法人会 会長就任ご挨拶

- 1 《活動報告》第29期定時総会、青年部会第17期定時総会
女性部会第21期定時総会、簡保同交会第28期定時総会

特集 板付遺跡

- 4 《活動報告》新会員の集い、第1・2・3ブロック合同研修会
第1支部・第2支部・第6支部研修会
青年部会新年会・地域社会貢献活動・3月研修会
女性部会3月研修会

- 7 第29期定時総会 表彰及び祝金贈呈者名

- 8 イベント&インフォメーション

裏表紙 《お知らせ》決算公告のすすめ、博多法人会ホームページ開設

決算公告のすすめ

株式会社が合併、資本減少、準備金減少、会社分割をする場合には、
事前に決算を公開していることが条件となっています。

「決算公告」その他商法等に基づく公告についての「ご相談や原稿の作成等」につきましては、
右記の**独立行政法人 国立印刷局の取次店**で取り扱っております。

ー決算公告は国が発行する官報へー
**政府刊行物普及株式会社
福岡県官報販売所**
〒810-0001 福岡市中央区天神4-5-17
TEL(092)761-1151 FAX(092)751-0385

博多法人会の ホームページ開設

**イベント情報や
活動報告を
リアルタイムで発信します。**

博多法人会の
様々なイベント情報やご案内を
随時お届けいたします。
また、「支部会情報」では、
各支部が運営するページとして、
活動報告やお知らせを各支部より
発信してまいります。
会員相互の情報交換の場として、
博多法人会の
情報発信ツールとして
是非ご活用ください。



www.hakata-houjinkai.jp

いますぐ
アクセス!!

博多法人会 会長就任ご挨拶



水口 敬司

この度出光前会長の後を引き継ぐことになりました。会員皆様の相変わらぬご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

私は博多法人会では主に厚生委員長として福利厚生制度の普及に努力して参りました。現在も福岡県法人会連合会の厚生委員長を務めております。

法人会では皆様の企業の発展と税知識の向上そして社会への貢献を目指して、博多税務署の署長はじめ皆さんのご協力を得ながら、講習会、研修会、懇親会などさまざまな活動をしております。

わが国の急速に進展する少子高齢化社会に向けて、われわれは社会福祉と税負担との関係を如何に対応していくのか、われわれ自身で真剣に考えるときに来ています。

法人会でのいろいろの活動の中で、会員増強と大型保障制度の普及は重要な活動であります。会員同士の異業種交流も大変意義のある活動であると思いますので出来る限り機会を見つけて実施したいと願っております。

いずれにしても会員皆様にとって有意義な博多法人会とすべく皆様のご意見を聞きながら運営していきますので、引き続きよろしくご協力ご支援の程お願い申し上げます。私の会長就任のご挨拶とさせていただきます。

第二十九期

定時総会

五月二十四日(火)午後二時からホテル日航福岡において、第二十九期定時総会が開催しました。

当日は、鈴木博多税務署長、鳥飼副署長ら多くの来賓が出席されました。

議事では、任期満了に伴う役員改選がおこなわれ、新会長に水口敬司氏が選出されました。このほか決算報告・予算案等が承認され、個人情報保護法の遵守、組織委員会と厚生委員会との相互協力による会員増強・保険加入推進等を盛り込んだ十七年度事業計画などが承認されました。

引き続き開催された講演会では、柔道の



と題する講演がありました。昭和三十九年東京オリムピックでオランダのヘーシンクに敗れた日本柔道を、昭和五十一年モントリオールオリムピックで見事に復活させた上村氏の「連続して練習する」事と、「やる気を起こさせる」事が大切であるとのこと話にみんな耳を傾けていました。(文・事務局)

青年部会

第十七期 定時総会

青年部会の第十七期定時総会は、五月三十日(月)博多都ホテルで、博多税務署から鈴木署長・鳥飼副署長ほか、親会から水口



会長・天岡副会長のご出席を賜り開催されました。

印部会長の「ドイツでの納税意識は非常に高かった。法人会の基本的指針にもあるように納税意識の向上に努めよう」との挨拶から始まりました。

平成十六年度事業報告・収支決算報告及び平成十七年度事業計画・収支予算案は、ともに承認可決されました。

つづく役員改選では、新部会長に高杉義明氏が満場一致で選出されました。

つづいて、表彰、新会員の紹介等があった後、来賓挨拶がありました。鈴木署長は「地域社会のリーダーとして活躍してほしい。」と、水口会長は「イノベーションと、人との対話が必要である。」と述べられました。最後に、高杉新部会長から「基本的には、印前部会会長の方針を踏襲します。」との所信表明があり、総会は滞りなく終了しました。(文・事務局)

女性部会

第二十一期 定時総会

女性部会の第二十一期定時総会が五月三十日(月)十一時からホテル日航福岡において、来賓に博多税務署から鈴木署長他の方々、親会から水口新会長のご臨席を賜り開催されました。

手嶋部会長の挨拶ののち、直ちに議案の

簡保同交会

第二十八期 定時総会

簡保同交会第二十八期定時総会は、平成十七年五月十七日(火)午後六時から八仙閣において、小郷博多郵便局長をお迎えして開催されました。

総会は、大西会長の挨拶の後、直ちに議案の審議に入りました。役員改選で選出された新会長早川慶一郎氏は「楽しい会にしたい」と抱負を述べられました。

小郷博多郵便局長から祝辞を賜り、定時総会は無事終了しました。

会場を移しての懇親会では、旅行の話に花が咲き、最後は、簡保同交会のますます



の発展を祈りながら、めでた「をたからかに謡い、博多一本で締め、盛況のうちに終了しました。

(文・事務局)

弥生時代の解明にかかせない重要な遺跡

福岡空港からの大型ジェット機の離着陸音が、絶え間なく響く空の下。福岡平野のほぼ中央、御笠川と諸岡川に挟まれた標高十二mの低い台地を中心とした、弥生時代の遺跡——板付遺跡は、時が止まったようにひっそりとあります。日本で稲作が開始された頃の農村集落の、代表的な遺跡です。台地には、断面がV字型をした幅約四m、深さ約二mの溝が東西約八十m、南北約一一〇mの楕円形に巡らされています。その内外には、米やその他の食料を貯蔵するための穴がたくさん掘られていました。また、台地の低い部分には水路が引き込まれ、整えられた水田が開かれていました。その他にも集落や墓地在り発見されており、水田と一体となった「村Ⅱムラ」の原型を把握することができます。研究者の間では「弥生時代の解明にかかせない重要な遺跡」として高く評価されています。



丹塗磨研壺（にぬりまけんつぼ）
（福岡市教育委員会所蔵）

調査への道を開いたのは在野の考古学者

この遺跡の存在が明らかになったのは大正五年のこと。九州大学の



水田の石こう足形
（福岡市教育委員会所蔵）

中山平次郎氏が、板付田端の甕棺（めかん）から銅剣・銅矛（どうほこ）が出土したことを考古学雑誌に発表してからです。さらに、この遺跡が学術的に価値の高い遺跡であることを発見したのは、一人の考古学者でした。中原志外顕（しげあき）氏は昭和二十三年、板付にあつた防空壕の中で弥生前期と思われる地層から、黒曜石や土器片を発見。以来、板付遺跡に通い詰めるようになりました。そして昭和二十五年に周辺の畑から縄文時代晩期の土器（夜臼（ゆうす）式土壺）の破片を見つけたのです。興奮した氏は、考古学の師である福岡中央高校の岡崎敬（たかし）先生（後九州大学教授にこれを見せたところ、岡崎氏もその重大さに気付き、その日の午後には有志による試掘が開始されたといひます。その後、現在に至るまで七十回を超える発掘調査が行われ、水田の跡、水田の中に残された足跡、さらに水路、井堰（いせき）などを備えた、本格的な稲作の跡が出現したのです。その過程で、「縄文時代晩期」と思われていた遺跡が、実は「弥生時代早期」のものであったこともわかりました。板付遺跡は、日本における稲作の起源を考え直すきっかけになった遺跡なのです。

特集 板付遺跡

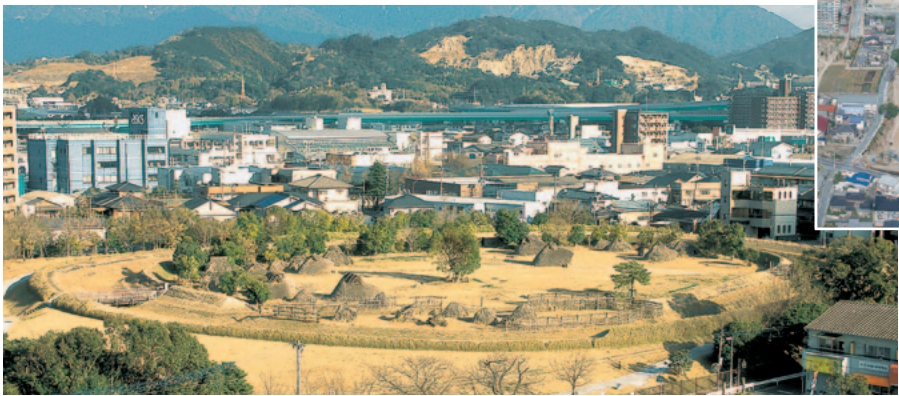
昭和五十一年 国指定の史跡に 地域の方々も活動に協力

板付遺跡は昭和五十一年に国指定の史跡となり、福岡市では昭和六十三年から平成七年にわたり、遺跡の環境整備・復元を行いました。遺跡のすぐ隣には広い駐車場を持つ「弥生館」があります。ここには遺跡から出土した遺物や復元した農具などが展示され、子どもたちが弥生時代全般を学習できるようになっています。また、復元した水田も敷地内にあり、小学生たちが田植え、草取り、刈り取りを体験しています。このような活動を、市の職員とともに支えているのが地域のボランティアの方々です。在野の考古学者によって本格的に発見された遺跡は、現在でも地域の方々には守られています。そして、日本の稲作文化の歴史と精神は、子どもたちに受け継がれていくのです。

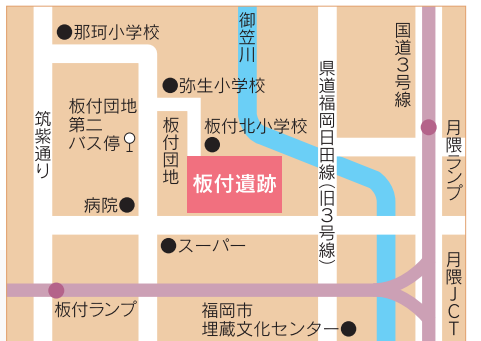
鍬（くわ）や鋤（すき）の複製品集合写真
（福岡市教育委員会所蔵）



板付遺跡全景写真
（上）平成7年頃
（左）平成16年
（福岡市教育委員会所蔵）



弥生館の館内と外観



板付遺跡 弥生館

福岡市博多区板付三丁目21-1
TEL (092) 592-4936

◀復元された竪穴住居
食料を保存した貯蔵穴も復元され、弥生時代初めのムラを再現している。

親子いっしょに 田植え体験！

去る七月二日、板付遺跡で「板付弥生のムラ 田植え祭り」が開催されました。親子いっしょに復元された水田に入り、昔ながらの田植えを実体験。あいにくの雨でしたが、みんな元気に植えています。弥生の頃から繰り返されてきた田植えを通して、子どもたちはお米の大切さや、自然の恵みの有難さを、実感したようでした。秋には稲刈りも行われます。



博多法人会
新会員の集い

日時 平成十七年三月二十三日(水)
会場 八仙閣本店
第一部 直撃インタビュー(博多税務署長・副会長・委員長・部長へ)・名刺交換
第二部 懇親会

新会員(平成十四年～十七年入会)とその紹介者を対象に、法人会活動への理解と退会防止・会員相互の親睦を目的として「新会員の集い」が開催されました。

来賓に博多税務署鈴木署長・鳥飼副署長・松本統括国税調査官・阿部上席国税調査官をお迎えし、当法人会からは天岡副会長・印青年部会長・手嶋女性部会長・高杉理事・青年部会計理事をはじめ多数の役員が出席しました。

天岡副会長の挨拶の後、印青年部会長がインタビューになり税務署幹部や当法人会役員への直撃インタビュー形式で始まりました。博多税務署幹部へは「法人会の会員には税務調査に特典などあるのか?」「税務署の調査を受ける時はどのような準備をしたらよいのか?」「日ごろからどのようなことに気をつけて経理処理をすれば良いのか?」「税務調査はどんな基準で行われるのか?」「また当法人会副会長・委員長・部長へは「法人会はどのような活動をしているのか?」「などのインタビューが行われました。またインタビューの後は税務署幹部と参加者の名刺交換会が行われました。懇親会は会場を変え乾杯の後歓談が続き多少アルコールも入って、お腹も一杯になったところでそれぞれ企業のPRが始まりました。また会場では参加者同士の名刺交換の輪ができていました。(文・事務局)



第一、二、三ブロック
合同研修会
日時 平成十七年三月十八日(金)

第二支部
研修会・交流会報告

日時 平成十七年六月二十三日(木)
会場 筥崎宮 参集殿
第一部 講演会
博多の伝統文化 二千年の歴史
講師 西門蒲鉾本店 代表 上田 啓蔵氏
第二部 交流会

今年も第二支部恒例の研修会・交流会が行われ、空梅雨で三十度以上の気温にもかかわらず、六十名以上の参加者のもと、火蓋が切って落とされました。第一部では、博多の老舗「西門蒲鉾本店」の当主でもあり、「博多ブランド協議会」の議長の上田啓蔵氏をお迎えし、講演をしていただきました。元寇や博多の街名の由来などの話を中心に、あつという間の四十五分間でした。とある参加者は「今度東京からお客様をお迎えしたときにこの話をしようと思う」とビジネスにつなげようとされている方もおられた程、皆身を乗り出して話に聞き入っていました。また、第二部では企業PR会が行われました。まもなくお中元商戦ということもあり、各社熱のこもった自社PRをしていました。また、会場に設置したブースにはワイン、辛子明太子や水産加工品といった食料品から、特許商品までありとあらゆる主力商品が並び、参加者は興味を示したブースに足を運び出展者の説明に耳を傾けていました。最後の懇親会では、名刺交換だけでなく、支部内の地区対抗アトラクションを行い、参加者は更に強い絆で結ばれ、会は閉幕いたしました。(文 萩原 秀郎)



第六支部
研修会(講演会・交流会)
日時 平成十七年四月二十五日(月)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 元JR九州社長 石井 幸孝氏
演題 チエのあるところに景気がやってくる

会場 八仙閣本店
第一部 講演会
講師 落語家 三遊亭歌之介氏
演題 感謝のプラス志向
第二部 懇親会

今回は鹿児島出身の落語家三遊亭歌之介氏を講師に迎えて、会場満席の中で開催されました。

講演会は笠支部長(第三支部)の司会により水口副会長の挨拶で始まりました。講師の三遊亭歌之介氏は和服に身を固めて登壇され、その姿は実際より大きく凛々しくみえました。「感謝のプラス志向」と題した漫談は最初からトップスピードに入った車のようにハイテンションで始まり会場は笑いの渦が絶えませんでした。息をも吐かず矢継ぎ早に口をついて出てくる言葉は想像をはるかに超えるものでした。小柄な体のどこにあのパワーが潜んでいるのか不思議でした。講演時間九十分があつという間に終了し、よく笑った、楽しかったという感じだけが残りました。

第二部懇親会は印支部長(第一支部)の司会で天岡支部長(第九支部)の乾杯で始まりました。多少アルコールも入りお腹もいっぱいになったところで各支部単位の参加者の紹介が行われました。また会場のそここでは挨拶や名刺交換の輪ができ和気あいあいのうちに終了しました。(文事務局)



第一支部
研修会

日時 平成十七年一月二十七日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 ヴェーネレ 井上 真実氏
演題 イキイキ笑顔で業績アップ
第二部 交流会

第二部 交流会
恒例の研修会は木原副支部長の司会で始まりました。

森支部長の挨拶、手塚統括国税調査官の来賓挨拶の後、講演会に入りました。折しも当日は、JR福知山線の脱線事故の起こった日で、冒頭講師からお託びの言葉がありました。「今日鉄道事故が起こった。ハインリッヒの法則で一つの事故に対して二十九の原因があり、それ以前に三百のヒヤリ、ハットしていることがあります。」

国鉄はいかにして潰れたか?民間との競争になったのに独占企業のやり方をしていた。国鉄の常識は世間の非常識でした。部門本位・予算は使い切り、前例があることは疑問も持たずやる・切り替えが利かない。国鉄は大企業病にかかっていた。国鉄症候群はどこにでもあります。日本の景気は中国・米国次第である。個人消費は増えていない。団塊の世代が二百七十万年／年、二〇〇七年に定年を迎える。日本内部で消費を拡大する事を考える必要があります。

チエのヒント 中小企業・NPO・文化が表舞台に。オールドビジネスはニュービジネスの源であります。

仕事のコツ お金は借り手を探しています。人と情熱と仕事担保の時代ー組織より人。などなど示唆にとんだお話をしてくださいました。

第二部は乾杯の後、企業紹介やPRが行われ、和やかなうちに交流会を終了しました。(文・事務局)



第六支部
役員研修会
日時 平成十七年五月十三日(金)
会場 大同生命ビル



印支部長の挨拶、河野副支部長の講師紹介の後講演会が始まりました。以下講演から抜粋しました。

笑顔について、顔の筋肉は繊維一本一本で作られています。例えば、ホテルマンは良い笑顔で笑います。意識をして、自分の笑顔を自分で変える様にします。それには、筋肉のメンテナンスが必要です。鏡で自分の笑顔を見てみます。ぎこちないと作り笑いに見られます。又、笑顔は女性にとってしわを伸ばし若返る効果もあります。ある人が割り込みをする車を入れてあげて笑顔を返しました。たまたまその相手は新規取引交渉先の取締役でした。あなたはあの車の方です。ねと言われ、競合相手二・三社の中で自社に決まりました。あなたのやさしさと素敵な笑顔がポイントになったと言われました。笑顔をはめられると自信ができます。

笑顔は誰のものか?自分の為です。人の為でなく自分の為になるのです。ニココリ笑顔を作るときに筋肉がストレッチしています。ニコニコしている人はとても若々しい。顔も老けません。笑う門には福来る。膠原病(生存率五百分の一)になったアメリカのジャーナリストが笑って笑って笑い抜く生活をして難病を笑い飛ばしました。笑う事で免疫力が上がります。よく笑う人は心が健康になります。悲しくてたまらない場合にニココリ微笑むと感情の切り替えがうまくいくそうです。表情筋を動かすのは心です。笑顔はお顔と心と体の若返りです。笑顔のサンプルは赤ちゃんです。会場ではモデルさんによる笑顔の実演や参加者同士での笑顔の作り方もあり大変参考になり又会場は笑顔で溢れていました。

第二部の交流会は、渡辺副支部長の司会でワンコインオークションや企業PRが行われ大いに盛り上がりしました。(文・事務局)

第一部
講師 クライム(株) 新木 猛氏
(第六支部副支部長)
演題 ディスカウントチケットショップ創業時の話

ディスカウント・チケットは大阪のおばちゃん達が高速券を安売りすることから始まりました。昭和六十一年一月に二十四歳で創業。当時、仕事の内容を話すと「怪しいなにそれ」と言われました。資金は主に仕入れに廻し、昼はアルバイトをして、捨て看板を自分で製作しました。今年十店舗目を北九州にオープンしましたが、ETC導入やチケットレスでビジネスチャンスが減少しています。しかし商材は無くなつてまた生まれてきます。お客様は交通チケットを買いに来て図書券も買っていたいからです。会社は利益追求の場で社員はプロフェッショナルでなければなりません。

第二部
講師 (株)五十二 豊石本舗 森 悦次郎氏
(第六支部支部長)
演題 臓器移植について

アメリカでは一年間四千人が心臓移植手術を受けています。北海道大学の藤堂教授によれば日本は欧米に比べて三十年遅れているとのことです。他の臓器は死亡してからでもよいが心臓だけは動いている内に移植をする必要があります。欧米では全ての臓器は天からの授かり物なので役に立つなら使ってもらいたいという考え方だそうです。日本では色々な問題があり、なかなか進まないのが現状だそうです。

懇親会は少しアルコールも入り色々な話題が飛び交いました。普段聞けない色々な情報も聞けました。これこそ研修会の意義だと感じました。(文・事務局)





青年部会

日時 平成十七年二月二十八日(金)

場所 料亭嵯峨野

毎年恒例となっております青年部会の新年会は今年料亭嵯峨野で二月二十八日に、東福岡・筑紫・福岡西部・福岡中部の各法人青年部会を招いて五法人会青年部会の親睦を兼ねて執り行いました。親会からは天岡健剛会長にご出席をいただき、青年部会のOBで市会議員の打越基安氏も駆けつけていただき、総勢五十七名の参加者がありました。

今年は趣向を変え十二単着付けを実演していただきました。モデルは博多法人会青年部会の会員の博多川扇の白水薫さんをお願いし、十二単を着ていただきましたが、髪を含めて約二十キロの重さがあるそうで、大変暑かったそうですが、目の前で平安絵巻ながらの女御の姿を見せられ美しいものでした。

着付けが終われば博多見番のおどりを観賞し歓談を行いました。なかなか五法人青年部会が会する機会が少ないせいか時をわすれるほど話が弾んで盛会でした。他支部青年部会からも会する機会を得られて嬉しいと感謝されました。

最後に博多法人会青年部会が毎年行っており、また地域社会貢献で施設の子供たちを招いて映画と食事を供し、子供たちの育成に協力してありますが、出席の皆様にも賛同していただき多大なる募金をいただきました。事感謝いたします。(文・河越 美輝)

地域社会貢献活動報告

日時 平成十七年二月二十日(日)

「おはようございます!」今日はよろしくお願います!」元気ではつらつとした子供たちの挨拶を受け、青年部会が毎年行っている「地域貢献活動」が始まりました。

今年は福岡市早良区にある児童養護施設「福岡子供の家」のお子さん達を、映画鑑賞と昼食にご招待いたしました。園児十五名、小学生三十五名、中学生十七名、高校生十三名そして職員の方十六名、総勢九十六名で、一路キャナルシティへ。「AMCキャナルシティ」13さんで、まずは映画鑑賞。「ポップコーンとコー」は「AMCキャナ

ルシティ」13さんのご好意で全員にサービス頂き、子供たちもおおはしゃぎ。園児や小学生に人気があった「ハウルの動く城」、小中学生に人気の「Mr.インクレディブル」。そして中学生に人気の「オーシヤンス12」の3つの映画を各々楽しみました。

映画鑑賞後、昼食場所の「八仙閣」さんへ。八仙閣さんでは子供さん達にお腹一杯食べていただけるスペシャルメニューを準備頂き、子供たちも大満足。食事の間には、青年部会メンバーによる「ミニコンサート」や「ビンゴゲーム」で楽しんで頂きました。ビンゴゲームではお気に入りの景品が当たった子供さん達はおおはしゃぎ。

「有難うございました!」今日は楽しかったあ!」また連れてって下さい!」ある高校生は「今日は有難うございました。僕は今年でここを出ます。でも今日のことは忘れません。」と言ってくれました。こういう言葉を子供さん達からいただけるのが、最高のお礼です。

最後になりましたが、低料金で映画鑑賞の機会をご提供いただいた「AMCキャナルシティ」13さん、スペシャルメニューや、送迎のご手配をいただいた「八仙閣」さん、景品をご提供いただいたり、当日色々なお世話をいただいた博多法人会事務局、青年部会の方々へ厚く御礼申し上げます。(文・椿 博之)

三月研修会

日時 平成十七年三月二十四日(木)

場所 八仙閣

演題 太宰府天満宮と日本文化

講師 太宰府天満宮 榎宜 ねぎ 味酒 みさき 安副 氏

三月の研修会は二十四日に八仙閣で行いました。最初に博多税務署から「電子納税」についての話を聞き、太宰府天満宮の欄宜の味酒安副氏より「太宰府天満宮と日本文化」という演題で講演をしていただきました。

お話は多岐にわたる、天満宮が最初は儒教の祠廟で、次に天台宗の安楽寺という寺になり、太宰府神社から太宰府天満宮となり三つの宗教に変わったけれども、祭神は菅原道真公お一人であるということ等、興味深い内容でした。

また、太宰府天満宮は、参拝者が一番少なかった時は昭和二十二年三月頃で、年間の参拝者

全国法人会総連合会長表彰

第二十九期 表彰及び祝金贈呈者名

● 県連功労
会長 (株)新出光 出光 豊氏

● 単位会功労
副会長 昭和鉄工(株) 水口 敬司氏
副会長 (株)アトル 木瀬 克彦氏

県法人会連合会会長表彰

● 県連功労
常任理事 福博綜合印刷(株) 原 維宏氏

● 単位会功労
常任理事 大阪保温工業(株) 大島 実氏
常任理事 (株)カンサイ 忍田 勉氏
常任理事 総合システム管理(株) 中河原 潔氏
常任理事 (株)山口油屋福太郎 山口 毅氏
理事 河野産業(株) 河野 武司氏
理事 福博綜合印刷(株) 原 維宏氏
広報委員長 (株)森硝子店 森 重隆氏
総務委員 三興バルブ継手(株) 長崎 洋臣氏
総務委員 (株)ファビルス 野田武太郎氏
組織委員 西日本印刷工業(株) 和田 敏之氏
税制委員 吉村商事(株) 吉村 彰博氏
研修副委員長 (株)サンミリア 古川 敏英氏
研修委員 (株)宮房冷機 宮房 巖氏
事務局職員 岡城産業(株) 富永 泰氏
丸田 圭子氏

法人会会長表彰

● 会員増強活動(支部表彰)
第六支部支部長 森 悦次郎氏
第五支部支部長 大島 実氏
第十支部支部長 山口 毅氏
第九支部支部長 天岡 健氏
第三支部支部長 笠 邦彦氏
第四支部支部長 徳安 憲一氏
第二支部支部長 木村 清治氏

● 会員増強活動(個人表彰)

(株)五十二萬石本舗 森 悦次郎氏
大阪保温工業(株) 大島 実氏
福岡クロス工業(株) 天岡 健氏
(株)オーニシ 大西 俊二氏
九州自動車リース(株) 近藤 勲氏
正晃(株) 印 正哉氏
(株)新出光 出光 豊氏
九州北部税理士会博多支部 森永 英一氏
(株)山口油屋福太郎 山口 毅氏
河野産業(株) 河野 武司氏
(株)吉塚うなぎ屋本店 徳安 憲一氏
(株)福岡マルニ 若林 哲夫氏
(株)タカサゴ 小代 邦子氏
(株)八仙閣 増田 稔氏
博多シヤリング工業(株) 尾園 克文氏
岩田産業(株) 岩田 春男氏

● 会員増強活動(支部推薦個人表彰)

第一支部 (株)三森屋 森 重道氏
第二支部 (株)愛和地所 阿部 浩二氏
第三支部 岡城産業(株) 富永 泰氏
第四支部 医相会 ビーエスリニツ 浅野 雅行氏
第五支部 (株)ツバキ 椿 博之氏
第六支部 クライム(株) 新木 猛氏
第七支部 博多ターミナルビル(株) 日吉 政和氏
第八支部 (株)九州イトミック 山口 秀美氏
第九支部 (株)翔葉 大黒 治一氏
第十支部 日動工業(株) 尾川 安弘氏

● 大型保障制度推進(支部表彰)

件数
第二支部支部長 木村 清治氏
第一支部支部長 印 正哉氏
第八支部支部長 尾園 克文氏
第五支部支部長 大島 実氏
第九支部支部長 天岡 健氏

● 大型保障制度推進(支部表彰)

金額
第六支部支部長 森 悦次郎氏
第四支部支部長 徳安 憲一氏
第一支部支部長 印 正哉氏
第八支部支部長 尾園 克文氏
第九支部支部長 天岡 健氏

が二、三万人、宮司の数が四、五人であったのが、年間の参拝者が六五〇万人、神職の数が四十五人となり、それなりに企業戦略があり、先代の宮司西高辻信貞氏の功績で、昭和二十二年二月に太宰府神社の社名を太宰府天満宮、学問の神様、太宰府天満宮にしたこと、当時太宰府町に自動車五十台しかなかった時に二千台の大駐車場を南側に設け参拝者を誘導して神社参道を栄えさせたこと、梅枝餅をブランド化したこと、勧学御守を考案したこと、九州国立博物館に土地五万坪を寄与したことなど将来に対する投資を多岐に渡ってやられたことが、現在の太宰府天満宮に繋がっていることなど、感心させられるお話でした。(文・河越 美輝)

女性部会 三月研修会

日時 平成十七年三月二十日(火)

会場 新三浦

演題 ものづくりの心

講師 中村信壽氏 博多人形師

当日は福岡西方沖地震の直後で会員の集まりが心配されましたが予定通り開催されました。会場にはいくつものお雛様が展示してあり桃の節句のムードが満点でした。また講師も作品を数点持参していただき、まじかで観賞することができました。手嶋部会長の挨拶の後、講演に移りました。

講師の家系は元久留米藩のお抱え人形師でした。父親から人形とは何かを学びました。又、講師には四人の師匠がいっぱしやるそうでした。四人の師匠にそれぞれ特徴のある色々の事を教えて頂いたそうです。人形は手から生まれるもので、氣持が伝わり、それが人形の顔に出ると言うこと。ものをつくるには沢山勉強せねばなりません。人形の表情は様々で、口角を上げるとにこやかになります。精神性を大切に思い、日々製作をしています。又、講師は人形を作るために生きているとおっしゃっていました。物作りはずっとやっていければ大丈夫。継続し続けると何かが生まれてくるものである。今は人形にとりわれず色々な事をやっています。ものづくりの心は何事にも通用します。お話を聞いた後、再度講師の作品を拝見すると幾分違った感じを受けました。講演会のあとは美味しい昼食を満喫しました。(文・事務局)



● 大型保障制度推進(個人表彰)

件数
正晃(株) 印 正哉氏
福岡クロス工業(株) 天岡 健氏
(株)吉塚うなぎ屋本店 徳安 憲一氏
(株)句 今任 啓治氏
(株)五十二萬石本舗 森 悦次郎氏
(株)九州イトミック 山口 秀美氏

● 大型保障制度推進(個人表彰)

金額
(株)新栄商会 川口 哲生氏
(株)吉塚うなぎ屋本店 徳安 憲一氏
(株)五十二萬石本舗 森 悦次郎氏
(株)見上 柴田 重行氏
(株)八仙閣 増田 稔氏

博多法人会会長感謝状贈呈

● 単位会功労
会長 出光 豊氏
副会長 大西 慎吾氏
専務理事 玉井 常夫氏
常任理事 原 維宏氏
常任理事 二神 敏介氏

● 会員増強功労

大同生命保険(株)
吉田 裕子氏
岡本 千春氏
石橋 春美氏
大谷 貴子氏
坂本しのぶ氏
米倉美佐緒氏
相良 悦子氏

御祝金

● 黄綬褒章
箱崎塗装工業(株) 金山 源吾氏
(株)山口油屋福太郎 山口 毅氏
● 財務大臣表彰
(株)新出光 出光 豊氏
● 福岡国税局長表彰
(株)石村萬盛堂 石村 善悟氏

A group of people, mostly older adults, are seated around a large, round, light-colored table in a dining hall. They are engaged in conversation and eating. The room has large windows in the background, and the atmosphere appears to be a communal meal.

場所 新三浦
講師 博多人形師 中村 信喬氏
演題 ものづくりの心

第六支部研修会
日時 平成十七年四月二十五日(月)

日時 平成十七年五月三十日(月)

女性部会 勧誘会

第二支部研修会

第一部 研修会

代表(三代目) 上田 啓蔵氏

第二部 交流会

福岡地区五法人共催講演会
日時 平成十七年七月五日(火)

suitともいう。厄介なのがイージーオーダーだが、これはsemi-tailoredとかhalf ready-madeである。はsuit tailored without a fittingと表現するかもしれない。

今後の行事予定

場所 事務局会議室
日時 平成十八年三月二日(木)

場所 事務局会議室
講師 博多税務署 担当官

決算事務説明会

場所 筑前織物ビル3F会議室
日時 平成十七年七月六日(水)

今後の行事予定

中級教室
日時 平成十七年八月十八日(木)

日時 平成十七年十月二十七日(木)
場所 香川

日時 平成十七年十月七日(金)
内容 日本陶器(株)工場見学

福岡地区五法人会共催講演会

日時 平成十七年十一月十六日(水)
場所 電気ホール

講師 青山 繁晴氏
演題 われわれ国民・国家の周りで何が

第十九回法人会

日時 平成十七年十一月十八日(金)

場所 石川県立音楽堂

日時 平成十七年十一月二十五日(金)

場所 諫早

場所 日本アイ・ビー・エム(株)

福岡システムプラザ内
日本アイ・ビー・エム(株)

インストラクター
本検入門

日時 平成十七年九月六日(火)

日時 平成十七年八月三日(水)
九月十日(土)

十月四日(火)

口糸孝三
日時 平成十七年八月十八日(木)

博多法人会 第四ブロック研修会と懇親会

日時 平成十七年十一月二十九日（火）
十七時三十分～

場所 山口油屋福太郎 五階ホール
研修会演題

「心にひびく経営」働く動機づけ
経営者・管理者・社員の方々へ

講師 高野山真言宗 慈明院住職
吉住 明海様

会費 一人 二千円

●平成十七年度会費未納の方は、お早めにご来所ください。

●さきに「ご案内しております」年会費の「お振込みをお願いします」。

座振替」をご希望の方は申し込み用紙に記入のうえ事務局にご送付下さい。

● お問い合わせ先
(社)博多法人会事務局

〒812-0013
博多区博多駅東2-6-24
筑前鐵道ビル2階

筑前維新ビル2階
TEL 092(411)2789
FAX 092(411)2780